楽２ライブラリバインダ情報取得ツール
インストールと設定手順

ツールのインストール方法：

本ツールは、楽 2 ライブラリのデータ格納先フォルダが存在しているサーバ機にインストールします。

なお、楽２ライブラリのデータ格納先フォルダを外部 USB 媒体などにコピーし、その媒体を装着した PC にインストールすることもできます。

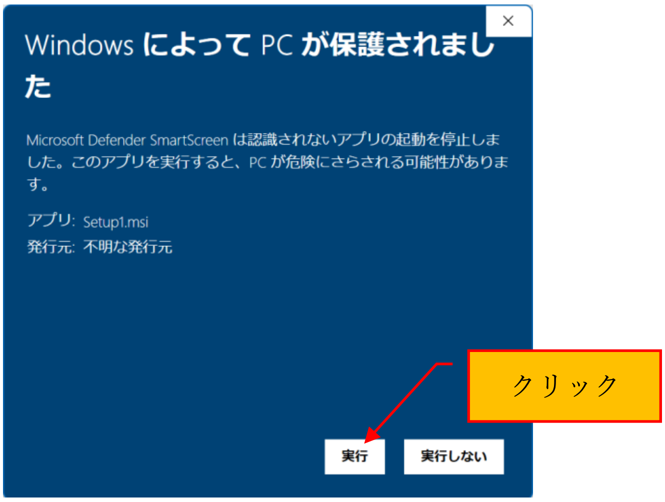
本ツールは下記のダウンロードサイトからダウンロードします。
https://www.tssol.jp/DownLoad/rk2binderinfo/

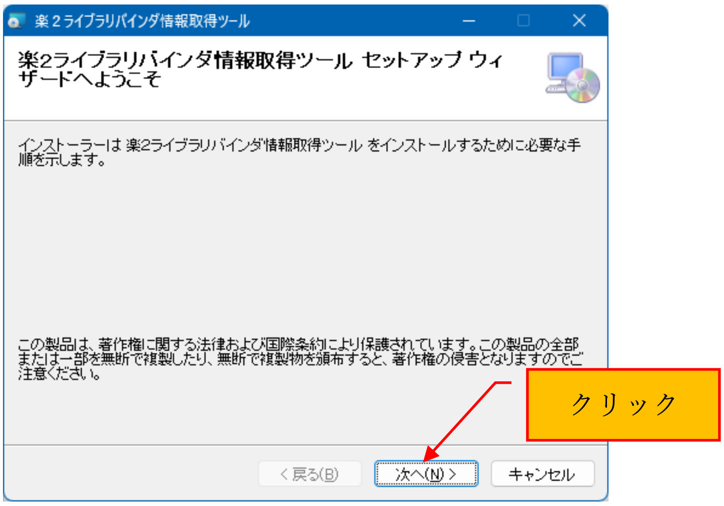
ダウンロードファイルは、rk2binderinfo.zip です。
rk2binderinfo.zip を解凍し、Setup1.msi を実行してインストールします。

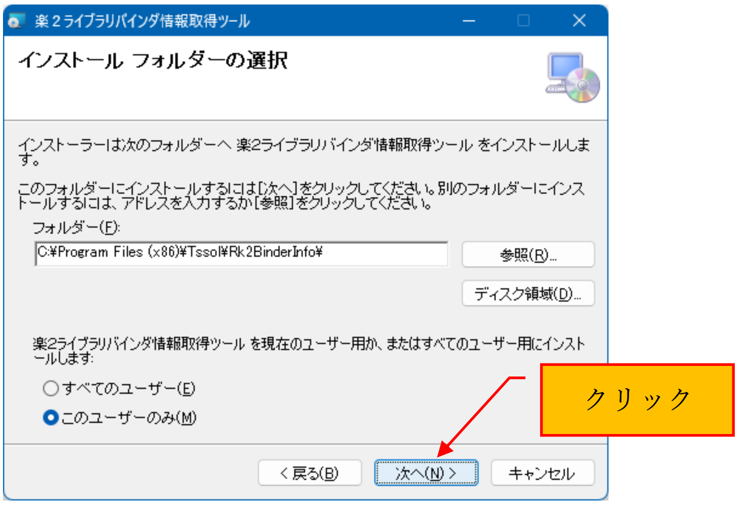
Setup1.msi を実行すると、インストーラが起動されます。

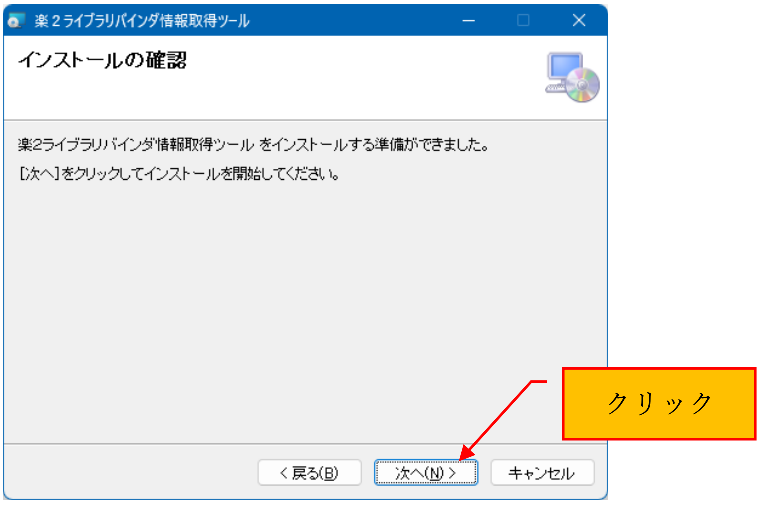
下記のメッセージに対し、「詳細情報」をクリック

「実行」をクリックします。

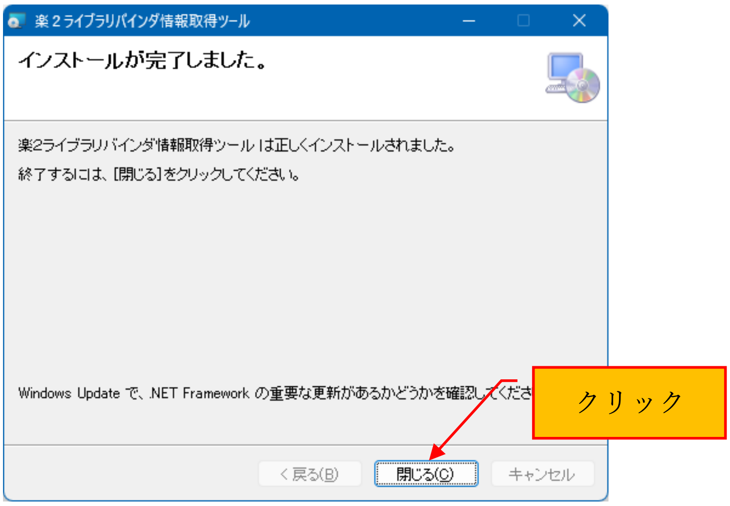








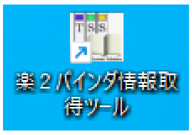
全てのユーザを選択し、「次へ」をクリックすると、インストール確認画面が表示された後、インストールが開始されます。
インストールが完了すると、下記の画面が表示されます。
ユーザアカウント制御が表示された場合は「はい」を応答します。



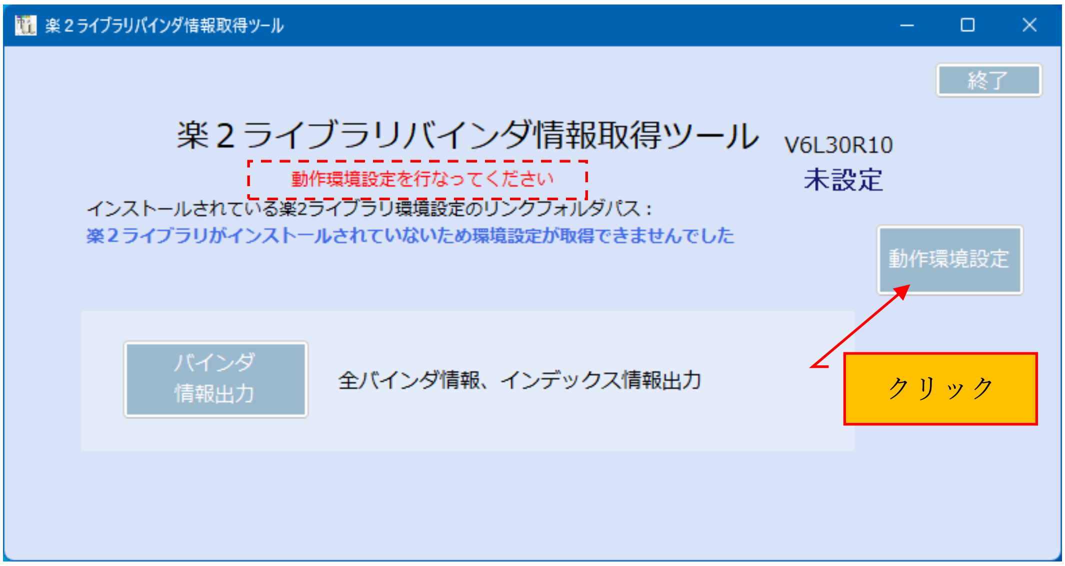
「閉じる」をクリックしインストーラを終了します。

楽 2 移行ツールのインストールが完了すると、ディスクトップに下記のアイコンが表示されます。

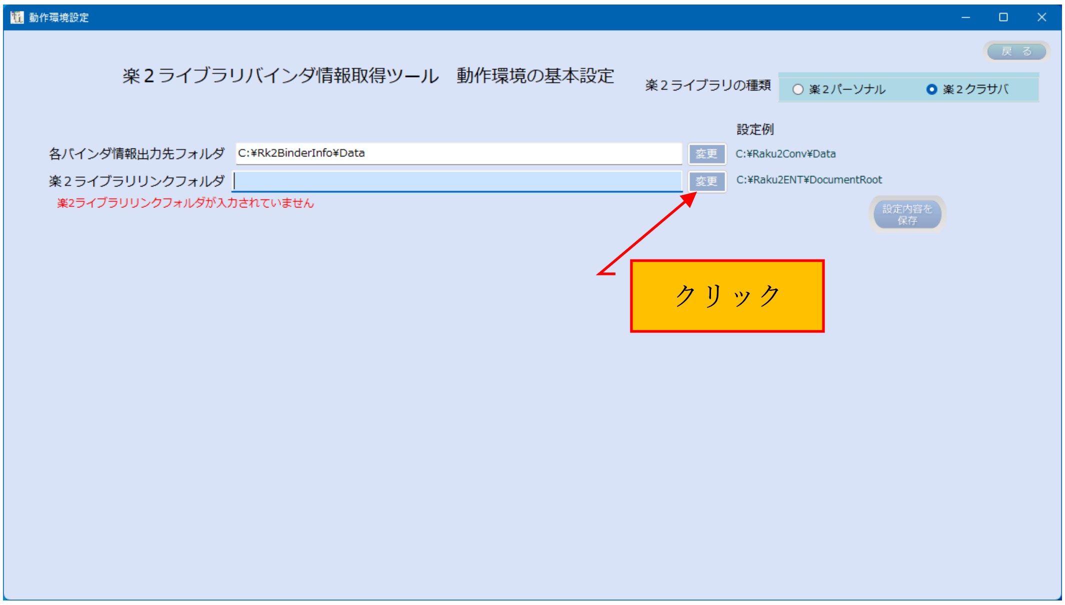
楽２移行ツールの動作環境設定



上記のアイコンをダブルクリックすると、本ツールが起動されます。

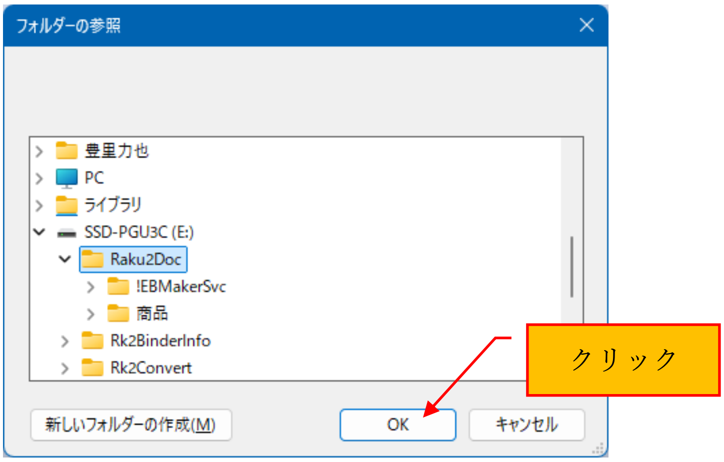


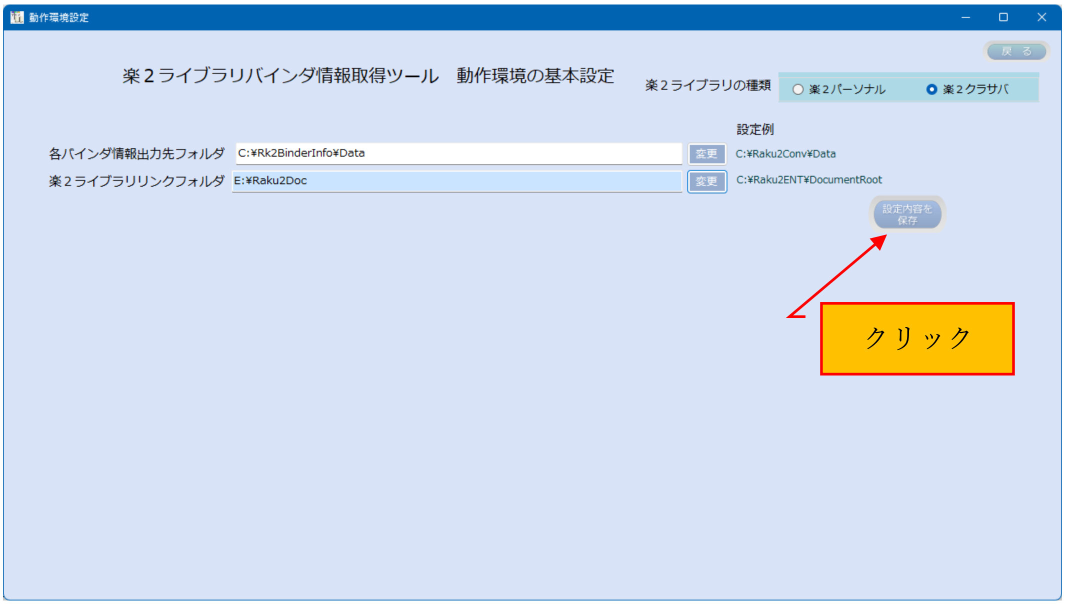
初回起動時、「動作環境設定を行ってください」というエラーメッセージが表示されます。「動作環境設定」ボタンをクリックすると、下記の「動作環境の基本設定」画面が表示されます。



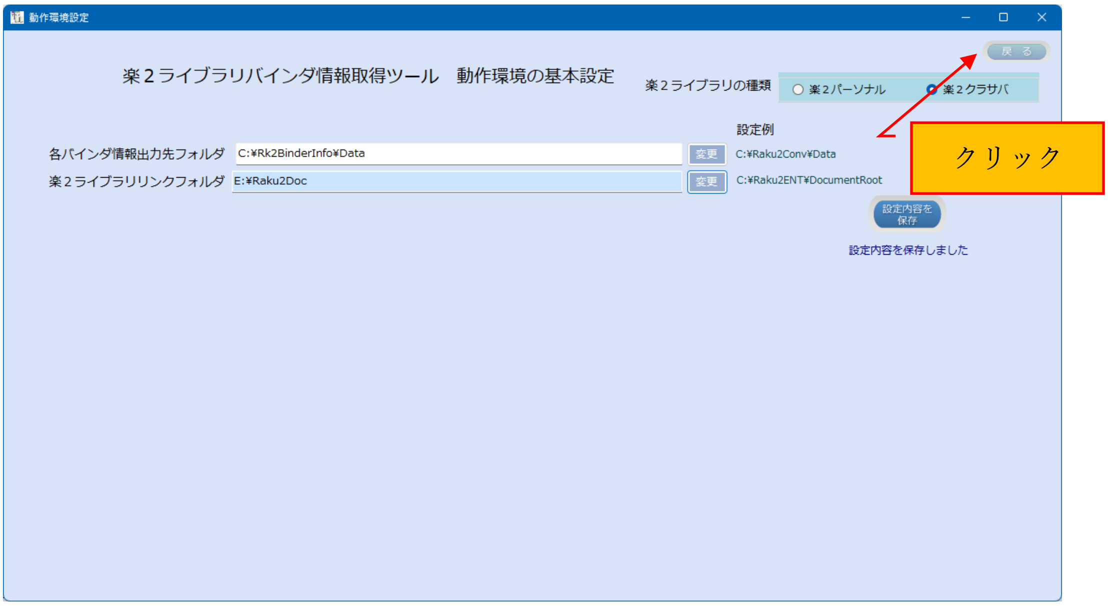
楽２ライブラリリンクフォルダが格納されているパスを、「参照」ボタンをクリックして指定します。リンクフォルダを USB 媒体にコピーした場合は、USB 媒体を装着してから指定します。

「参照」をクリックするとフォルダダイアログが表示されるので、楽２ライブラリのリンクフォルダを指定します。

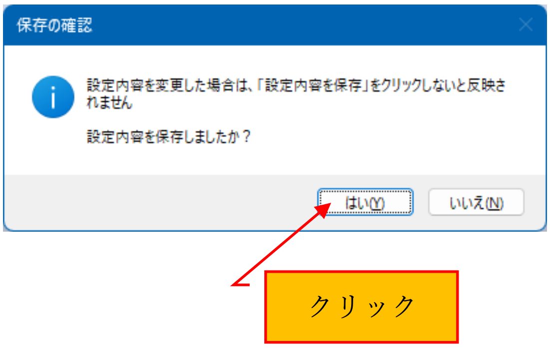


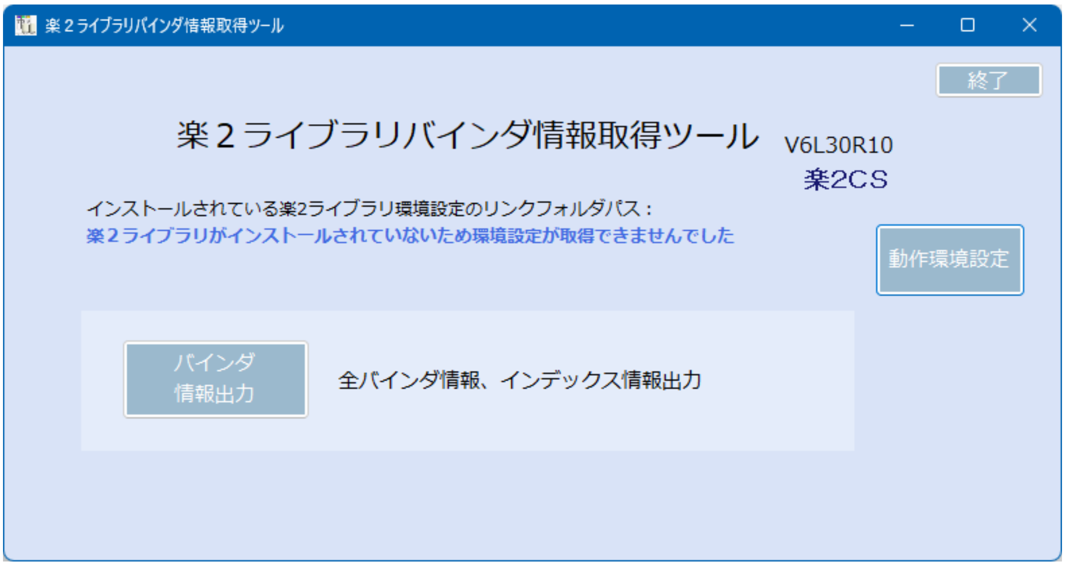


「設定内容保存」をクリックします。



「戻る」ボタンをクリックすると下記のメッセージが表示されます。
「はい」をクリックします。





上記画面で「バインダ情報出力」を起動すると下記の画面が表示されます。
本ツールの操作方法については、別紙の「バインダ情報取得ツール操作手引書」を参照願います。

以上